



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協傘下の大手企業が回答

2023春季生活闘争の集中回答日を迎えた本日、相場形成に影響を持つ自動車総連などの主要企業が相次いで回答を行った。回答内容は以下の通り。

(15日13時現在)

組合名	2023回答	
	賃金引き上げ	一時金
【自動車総連】		
日産	12,000円(改訂原資)	年5.5か月
ヤマハ発動機	15,400円(総額)	年6.4か月
【JAM】(定昇+ベア)		
コマツ	6,250円+12,149円	業績連動算定方式
ヤンマー	4,766円+8,100円	年5.2か月
井関農機	7,000円(ベア)+2,000円(賃金改善)	4.3ヵ月
【基幹労連】		
キャラピター日本	14,000円(賃金改善)	業績連動算定方式
日立造船	14,000円(賃金改善)	34.5万円+4ヵ月
三菱マテリアル	3,500円(賃金改善)	業績連動算定方式
住友金属鉱山	10,000円(賃金改善)	年間235万円
三井金属	4,000円(賃金改善)	業績連動算定方式